

新幹線プレス

2016年9月2日 No.293

発行者 成田隆浩

編集者 教宣部

JR東海労新幹線地本

「ボーナスカット裁判に勝利しよう！」 #7

「心を鬼にして」注意指導？！

平成26年の成田隆浩・JR東海労新幹線地本委員長に対する不当なボーナスカットの理由になった、11名の管理者による報告内容 **第6弾！**

今回は、注意指導した際のやりとりとして報告されている内容を一つ紹介します。

怒濤の11連発！ 渡辺助役の本領発揮！？…その2

年末手当事象No.3…渡辺幸一助役の報告（陳述書より抜粋）

平成26年4月8日18時28分頃、庫4番線において、N700系（X42編成）の仕業検査を担当していた成田社員は、パンタグラフ下降の前に、モニタ画面を立ち上げ、車両状態の確認を行うべきところ、これを行わなかったため、私は成田社員に対して注意指導を行いました。

その際のやりとりは以下のとおりです。

[16号車運転台にて、屋根上検査前準備時]

成田：パン下げスイッチ位置ヨシ、パン下げスイッチ押し。

渡辺：成田さん、パン下げる前に車両状態画面出してなかったですね。

成田：あ～そうだった。しまった。分かりました。さっきの仕業検査のこと言うから調子がくるうんだよね。

渡辺：私は作業終了後にまとめて注意したいんだけど、成田さん後で言うと、そこはやったと認めないから言いたくないんだけど心を鬼にして言ってるんですよ。後で言っても認めてくれれば途中では言わないんですけどね。

成田：……。

*まるで台詞のように詳しく表現されています。まさか録音されているのではないでしょうね？ それにしても『心を鬼にして』とはよくぞ言ったものです！

裁判期日(東京地裁)

2016年9月23日10時より

原告側証人…木藤 純宏さん

被告側証人…中村 滋 助役

増田 誠 助役

2016年10月19日13時20分より

原告 告…成田 隆浩 地本委員長

被告側証人…渡辺 幸一 総括助役

組合員は地裁へ最大結集しよう！！